

企業案内

CG、VRコンテンツ
企画 / 開発



株
式
会
社
白
獅
子



事業内容	03
事業実績①	04
事業実績②	05
事業実績③	06
研究	07
報道資料	08
企業概要	09
沿革	10
社名の由来	11
思想	12



▶ 3DCG

美しさとリアルを求めて

3DCGコンピュータ＝グラフィックス

「専門性が高く説明が難しい事を映像の技術で説明する。」私たちが最も得意としている事です。

構造が複雑な工業機器、医療機器を分かりやすくCGで図解します。

また、エンターテイメント系CGアニメーションも制作します。

その映像をVRに使用することで、まるでその場にいるような体験を提供可能です。

▶ VR/AR

VR(仮想現実)で「もしもの災害」を再現し、正常化の偏見を払拭すること。

ひとつでも多くの命を救うべく「体験型」避難訓練を作っています。

VR(仮想現実) /AR(拡張現実)の世界をリアルな3DCGの技術や360°空間スキャン、撮影映像で構築します。

その時しか存在しない場所、実在しても到達困難な場所、そこへ存在しない世界や過去と未来、人の空想上の世界など、さまざまな世界をデザイン(設計)して開発します。

CGで「観る」、VR/ARで「体験」する、そしてより分かりやすく説明するシステムを導入し、記憶へ強く残るコンテンツを提供します。

またレーザー、赤外線で空間全体をスキャンして取り込むことも可能です。

▶ 企画、デザイン

観る、体験する事で課題解決。

私たちは開発を行うだけでなく、全体の設計やアドバイスなどを「企画コンサルタント」としての実績も多数あります。

「課題を解決するために何が必要か」世界中にある技術をどう使い、問題を解決、現状をどう発展させるか。

人が観て使う上で必要なデザインを私たちは提案することが出来ます。

提案、デザイン、開発納品、運用事例は、資料の後述をご覧ください。



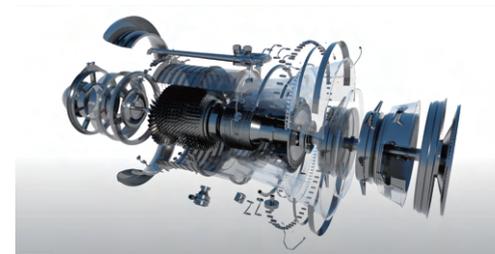
ミロクローゼ (2012年)

監督：石橋義正
主演：山田孝之、奥田瑛二
・劇場版映画でのCG制作業務。



東京都品川区防災VR (2018年)

・インタラクティブ型の防災コンテンツ。
屋内での地震発生～避難所へ避難するまでを体験。
空間構築、3DCG作成、
インタラクティブシステムをデザイン、開発。



川崎重工業、ロールスロイス ジェットエンジンCG (2015年)

・展示会等での技術説明用3DCG。



岡山大学病院 (2021年)

・感染症対策に関する、
教育、研究用VRコンテンツ。



岡山大学ヘルスシステム研究科 「音声認識キャラクター」(2021年)

・キャラクターデザイン、CGモデル作成。



JAXA 宇宙センター (筑波) 「ファン!ファン! JAXA」

・宇宙遊泳体験、3DVGVRコンテンツ展示。



水産庁くじら研究 VR (2021 年)

・CG モデル、遊泳アニメーションの作成。



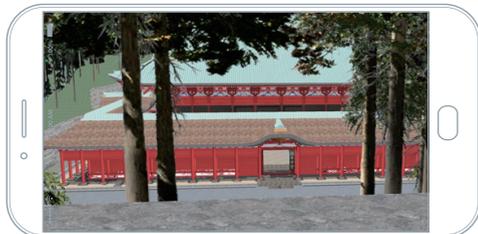
大原美術館 VR (2021 年)

・大原美術館内を Matter Port にて撮影。



全労済防災 VR (2021 年)

・「土砂」「火災」「地震」をリアルな 3DCG で体験する VR コンテンツ。



比叡山延暦寺「根本中堂 AR」(2021 年)

・現在大改修中の、国宝根本中の大改後を体験できる AR アプリ。



岡山市消防局火災 VR (2021 年)

・岡山市消防局へのリース (年間) 及び、CG、VR 技術を使った火災に対する研究・開発「火災による犠牲者をゼロに」での使用。

火災体験 3DCG、VR、シミュレータシステム。

2021/5/4 朝日新聞へ掲載。



「ラニィちゃん CG」(2019年)

・ラジオ NIKKEI 様、
創立 65 周年記念アニメーションの作成。



ジェスチャー解析用キャラデザイン (2019年)

- ・岡山大学大学院教育学研究科 (岡崎善弘ラボ) へ提供した、行動進学研究に使用される、子供向けキャラクターのデザイン。
3DCG モデリング、システム開発。



猫カフェ体験 VR (2020年)

- ・ブルーキャットカフェ (岡山市北北区) での、猫カフェを体験する VR。
特別おやつ、ラジコンカーなどを使い、猫好き皆が憧れる猫に襲われる様子を体験できる、貴重なコンテンツ。

山陽新聞掲載。OHK ビズワン! 報道。



ジェスチャー解析展示 (2019年)

- ・えこっくる江東 (東京都江東区) での、ゴミ戦争をテーマにした展示物。
資料映像編纂、及び展示物開発。

(1) 岡山市消防局プレス発表資料

全国初
心理学×VRで火災による死者をゼロへ
～産学官による共同研究開発～

株式会社白獅子 × 岡山大学 × 岡山市消防局

VR（バーチャルリアリティ）を利用した、住宅火災予防に係る研究についての契約を締結しました。研究内容は、仮想空間で住宅火災を体験した人間の、避難時の軌跡（行動）をデータ化するシステムを開発し、そのデータを集約します。集約したデータは、心理学的観点で分析を行うことで、最適な避難方法の研究を行います。VRによる、住宅火災被災時における生存率向上を目的とした行動データ集積システムの開発及び研究は全国初となります。今年度から来年度にかけてデータを集め報告書をまとめていきます。

1 研究体制

VRソフト開発	株式会社白獅子 代表取締役 春名 義之
心理学	岡山大学大学院教育学研究科 講師 岡崎 善弘
監修・火災データ提供	岡山市消防局

2 共同研究内容

- 近年話題となっているVR（バーチャルリアリティ）を利用し、住宅火災の体験をしてもらいます。
- 避難の軌跡をデータとして蓄積します。
- 火災避難行動パターンを心理学的に分析します。
- 最適な避難方法を検証します。

軌道データ収集

VR体験イメージ図

3 問い合わせ先

株式会社白獅子	岡山市北区芳賀5303	086-251-7713	燃焼実験360°動画 (YouTubeへアクセスします)
岡山大学大学院教育学研究科	岡山市北区津島中3-1-1	086-251-7713	
岡山市消防局 消防総務部 予防課	岡山市北区大供1-1-1	086-234-1199	

(2) 研究に使用される VR システムの動作デザイン。

- 1.くつろいでいる (静止)
 - 2.火災に気づく
 - 3.動き出す
 - 4.二階の部屋から出る
 - 5.階段を下りる (一階へ到着)
 - 6.避難
 - 7.玄関から脱出(成功)
- アイテムに対する反応

上記動作を VR 空間で体験、行動データを集積。そのデータを心理分析し避難広報、訓練へ活かす。



(3) 岡山済生会病院看護学校、イオンモール岡山でのデモ、実験を実施。

防火ラボ BOUKA LAB
～素い動機がら防火はつじと学ぼう～

ワークショップ スターター 11/14 (土) - 11/15 (日) 10:00 - 17:00
イオンモール岡山 1F 未来スタジオ

展示 BOUKA LAB 7号 11/14 (土) 10:00 - 17:00

主催：イオンモール岡山、済生会岡山病院看護学校、岡山県消防防災センター、岡山大学、岡山県消防防災センター、岡山県消防防災センター、岡山県消防防災センター

▶ テレビ放映

NHK……………「おはよう日本(全国版)(2021/1/19)」コロナでピンチに美術館の挑戦→作品が出来るまでの開発の様子、制作者として出演。

「もぎたて!(NHK岡山放送局)(2021/1/8)」

OHK……………「ビズワン!「ミライビト」」(2020/7/15)

RSK……………「RSK イブニングニュース(2020/10/18)」

テレビ瀬戸内…「岡山市広報番組「みらいリンリン」(2020/11/21)」

▶ 新聞掲載

日経新聞……………「防災VRで学ぶ 岡山の白獅子がソフト(2019/6/6)」

「岡山の新興企業の白獅子、VRでバーチャル展示(2021/5/17)」

山陽新聞……………「VR使った防災ソフト開発 白獅子 火災避難を疑似体験、教材販売へ(2020/4/8)」

「データ分析避難法検討 住宅火災VR体験「岡山市消防局、白獅子、岡山大 逃げ遅れゼロを目指す(2021/1/15)」

毎日新聞……………「火事の逃げ遅れ無くしたい」 岡山市消防局がVRで避難行動研究(2020/5/27)」

おたくま新聞…「猫好きが集まる秘密の集会「猫会(仮)」に潜入(2019/10/15)」

▶ 大学、研究機関

岡山大学……………「全国初!心理学×VRで火災による死者をゼロへ(2020/5/18)」

▶ 自治体

岡山市……………「岡山市公式Youtubeチャンネル 岡山市「桃太郎のまち岡山」にて、

『岡山市消防局 360度カメラによる模擬家屋燃焼実験映像』(2020/5/18)」



社名：株式会社白獅子（シロジシ）

英語名：Snowlion.Inc

設立：平成25年（2013年）8月起業（決算7月）

資本金：900万円（資本準備金500万円）

代表取締役：春名義之

所在：

<岡山開発室> 〒700-8530

岡山市北区津島中1-1-1

岡山大インキュベータ206

<東京営業所> 〒7107-0062

東京都港区南青山1-20-2

電話 / 086-236-8869

Mail / info@snowlion.jp

▶ 企業理念

「知識と言語の壁をこえる」

We can overcome knowledge gap and communication barrirs.

▶ 研究機関としての役割

弊社は企業であり、また文部科学省認可の研究機関という側面もあります。

大学、自治体、研究機関と連携して、社会に貢献する研究を行っています。

■府省共通研究開発システム(e-Rad) / 研究機関名：株式会社白獅子 / 研究機関番号：6000212262 / 代表研究者：春名義之

▶ 思想 / ミッション

私たちはこのミッションは販売促進物を作るのではなく、

良識と使命を持って研究、業務、文化活動している”知性と意識”が、社会とコミュニケーションを行うお手伝いをすることです。

日常的に当たり前にあるものを一から生み出すために、日々研究してくださっている方々がいます。

例えばその研究を推進させるためのシステムと一緒に開発し、それを使うことで多くの人々が救われる。その事で研究者の方の努力が実り世界へ発信する。

その架け橋となることが私たちの喜びです。

私たちは、そう願う「知性と意識と強い想い」に対して、その時できる最大限に応えることが私たちの思想の根幹です。

- 2013年08月 神戸市中央区（国際会館）で起業
- 2014年06月 神戸姫路日記懇話会入会
- 2018年07月 岡山リサーチパークへ開発を移動
- 2018年07月 東京乃木坂営業所開設
- 2019年08月 MASC（倉敷航空宇宙産業クラスター研究会）入会
- 2019年10月 ぼうさいこくたい2019（名古屋）へ展示（災害体験VR）
- 2019年11月 府省共通研究開発システム（e-Rad）研究機関登録完了
- 2020年03月 比叡山延暦寺AR企画、開発開始
- 2020年05月 国立大学法人岡山大学、岡山市消防局との産学官での研究提携開始
- 2020年07月 岡山大インキュベータへ開発を移動
- 2020年09月 OASIS（おかやまAI・セキュアIoT共創コンソーシアム）入会
- 2020年10月 ぼうさいこくたい2020（広島）へオンライン展示、講演、Web上でワークショップ開催
- 2020年11月 大原美術館VR開発開始（2021年2月）
- 2020年12月 岡山大学病院感染症対策VR開発開始
- 2021年02月 岡山市指定業者登録完了
- 2021年04月 岡山大学、岡山市消防局との産学官での研究提携継続更新
- 2021年05月 岡山市消防局へ「災害体験/防災VR」リリース開始
- 2021年05月 教育機関向け「防災教育VR」貸出開始

▶ 2018年10月 創業者の春名から猫の”白くん”へ社長交代



▶ 白社長就任を記念して作られた「クリアファイル」

▶「株式会社白獅子」という社名は、代表の春名がかわいがっていた猫の名前が由来です。

11月の寒い夜、春名は事故で瀕死の状態だった猫を助け、“白”と名付けました。

春名の仕事場に住むことになった白は、春名を励ましたり癒したりしてくれる大切な存在になります。

ところが、幸せな日々は長く続かず、白は病に侵されてしまいます。

当時起業を志していた春名は、「会社を作ったら白が社長だ！だから頑張れ！！」

と励ましながら白の看病を続けました。

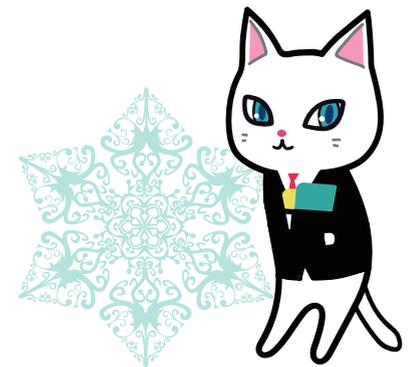
しかし、春名の祈りもむなしく、白はやがて、静かに息を引き取ります。

雪の降る寒い日のことでした。

その後、春名は会社を設立しますが、社長になるはずだった白はもういません。

代表となった春名は、せめてもの想いをこめて、自社に“白”の名を入れた『白獅子』という社名をつけました。

英語名の Snowlion.Inc は、雪のように真っ白だった白を、雪の降る日に見送ったことに由来します。



最後までお読みくださり、ありがとうございました。



猫のようにしなやかに。

猫のように観察し、

猫のように哲学をもつ。

”なぜ、ネコネコ言っているのか？”

本来猫とは一人(猫)で生活する狩人です。

人間からは、自由気ままでのんびりしているように見えますが、常に周りの状況を注意深く観察しています。

また基本的に争いを好まず、相手との距離感を常に意識している存在です。

私たちは幼少の頃より猫と共に育ちました。

その行動や生活感を人間社会に置き換え生活していると、自ずと相手の気持ちを察する事が心がるようになります。

そういった”猫の哲学”を持ち、

「目の前の人のために何が本当に必要か？」と、猫の様にじっくり観察をする姿勢(本能)を

制作に活かし続けられる会社を育てたいと考えているからです。



スマートフォン用 QRコード

※PCから閲覧の場合は「株式会社白獅子」で検索してください。
CG、VRアニメーション動画サンプルを展示しています。